

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年9月13日(2018.9.13)

【公表番号】特表2017-536755(P2017-536755A)

【公表日】平成29年12月7日(2017.12.7)

【年通号数】公開・登録公報2017-047

【出願番号】特願2017-522610(P2017-522610)

【国際特許分類】

H 0 4 W 48/14 (2009.01)

H 0 4 W 56/00 (2009.01)

H 0 4 W 72/12 (2009.01)

H 0 4 W 52/02 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 48/14

H 0 4 W 56/00 1 3 0

H 0 4 W 72/12

H 0 4 W 52/02 1 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月6日(2018.8.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ機器(UE)におけるワイヤレス通信の方法であって、

同期信号を受信するステップであって、前記同期信号がネットワーク内の複数のセルに共通であり、前記同期信号が前記複数のセルに共通の情報を備える、ステップと、

前記同期信号に基づいて前記ネットワークのタイミングを取得するステップと、

前記ネットワークの前記タイミングを取得したことに応答して、パイロット信号を送信するステップと、

前記パイロット信号を送信したことに応答して、オンデマンドシステム情報ブロック(SIB)またはオンデマンドマスター情報ブロック(MIB)のうちの少なくとも1つを備えるユニキャストページング信号を受信するステップとを備える、方法。

【請求項2】

前記パイロット信号が、前記ネットワーク内の前記複数のセルによって同時に受信可能である、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記同期信号が単一周波数ネットワーク(SFN)ブロードキャストとして受信される、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記パイロット信号を送信したことに応答して、前記UEのためのアップリンク割振り、またはダウンリンク制御チャネルメッセージのうちの少なくとも1つを受信するステップをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記UEのための、前記オンデマンドSIB、または前記オンデマンドMIB、または前記アップリンク割振りのうちの少なくとも1つを受信したことに応答して、無線リソース制御(RR

C) 接続要求を前記ネットワークに送信するステップをさらに備える、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記ネットワークの前記タイミングを取得したことに続いて、前記ネットワークとの無線リソース制御(RRC)接続状態に入るステップをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記RRC接続状態が複数のRRC接続状態の中の第1のRRC接続状態を備え、前記複数のRRC接続状態が第2のRRC接続状態を備え、前記方法が、

決定されたトラフィックレベルに少なくとも一部基づいて、少なくとも前記第1のRRC接続状態と前記第2のRRC接続状態を切り替えるステップをさらに備える、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

前記第1のRRC接続状態が第1の非連続受信(DRX)周期と関連付けられ、前記第2のRRC接続状態が第2のDRX周期と関連付けられ、前記第2のDRX周期が前記第1のDRX周期と異なる、請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記トラフィックレベルを、ネットワークにより送信されるトラフィックレベルインジケータ、ネットワークコマンド、前記UEにおいて維持されるタイマーのステータス、または前記UEのバッファステータスのうちの少なくとも1つに基づいて決定するステップをさらに備える、請求項7に記載の方法。

【請求項10】

前記第1のRRC接続状態において動作しているとき、

第1のDRX周期に従って、スケジューリング要求(SR)、バッファステータス報告(BSR)、接続状態パイロット信号、または、前記UEのために構成され前記UEによって受信される参照信号に基づくチャネル品質のインジケータのうちの少なくとも1つを送信するステップと、

前記UEの識別子についてグラントチャネルを監視するステップとをさらに備える、請求項7に記載の方法。

【請求項11】

前記監視するステップに応答して、前記UEの前記識別子と関連付けられるページング信号またはアップリンクグラントを、前記グラントチャネルを通じて受信するステップをさらに備える、請求項10に記載の方法。

【請求項12】

前記第1のRRC接続状態において動作しているとき、

前記参照信号を測定するステップと、

前記測定するステップに少なくとも一部基づいて、コンステレーションの再選択を実行すると決定するステップとをさらに備える、請求項10に記載の方法。

【請求項13】

前記参照信号が、前記ネットワークから受信される、ビームフォーミングされたチャネル状態情報参照信号(CSI-RS)を備える、請求項10に記載の方法。

【請求項14】

前記第2のRRC接続状態において動作しているとき、

第2のDRX周期に従って接続状態パイロット信号を送信するステップと、

前記UEの識別子についてグラントチャネルを監視するステップとをさらに備える、請求項7に記載の方法。

【請求項15】

前記第2のRRC接続状態において動作しているとき、

前記ネットワークからキーブアライブ信号を定期的に聴取するステップと、

前記キーブアライブ信号の測定または前記キーブアライブ信号の復号エラーに少なくとも一部基づいて、コンステレーションの再選択を実行すると決定するステップとをさらに

備える、請求項14に記載の方法。

【請求項16】

前記ネットワークから再選択コマンドを受信するステップと、
前記再選択コマンドに応答して、新たなコンステレーションを選択するステップと、
前記新たなコンステレーションから受信された第2の同期信号に応答して、前記パイロット信号を送信するステップとをさらに備える、請求項6に記載の方法。

【請求項17】

前記同期信号が、SIB要求帯域幅の指示、SIB要求タイミングの指示、コンステレーション識別子の一部分、またはネットワークアクセス制限情報のうちの少なくとも1つを含む、システム情報要求構成情報を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項18】

前記パイロット信号が空間シグネチャを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項19】

前記パイロット信号がサウンディング参照信号(SRS)を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項20】

ユーザ機器(UE)におけるワイヤレス通信のためのデバイスであって、
同期信号を受信するための手段であって、前記同期信号がネットワーク内の複数のセルに共通であり、前記同期信号が前記複数のセルに共通の情報を備える、手段と、
前記同期信号に基づいて前記ネットワークのタイミングを取得するための手段と、
前記ネットワークの前記タイミングを取得したことに応答して、パイロット信号を送信するための手段と、
前記パイロット信号を送信したことに応答して、オンデマンドシステム情報ブロック(SIB)またはオンデマンドマスター情報ブロック(MIB)のうちの少なくとも1つを備えるユニキャストページング信号を受信するための手段とを備える、デバイス。

【請求項21】

前記パイロット信号が、前記ネットワーク内の前記複数のセルによって同時に受信可能である、請求項20に記載のデバイス。

【請求項22】

前記同期信号が単一周波数ネットワーク(SFN)ブロードキャストとして受信される、請求項20に記載のデバイス。

【請求項23】

前記パイロット信号を送信したことに応答して、前記UEのためのアップリンク割振り、またはダウンリンク制御チャネルメッセージのうちの少なくとも1つを受信するための手段をさらに備える、請求項20に記載のデバイス。

【請求項24】

前記UEのための、前記オンデマンドSIB、または前記オンデマンドMIB、または前記アップリンク割振りのうちの少なくとも1つを受信したことに応答して、無線リソース制御(RRC)接続要求を前記ネットワークに送信するための手段をさらに備える、請求項23に記載のデバイス。

【請求項25】

前記ネットワークの前記タイミングを取得したことに続いて、前記ネットワークとの無線リソース制御(RRC)接続状態に入るための手段をさらに備える、請求項20に記載のデバイス。

【請求項26】

前記RRC接続状態が複数のRRC接続状態の中の第1のRRC接続状態を備え、前記複数のRRC接続状態が第2のRRC接続状態を備え、前記デバイスが、

決定されたトラフィックレベルに少なくとも一部基づいて、少なくとも前記第1のRRC接続状態と前記第2のRRC接続状態を切り替えるための手段をさらに備える、請求項25に記載のデバイス。

【請求項27】

前記第1のRRC接続状態が第1の非連続受信(DRX)周期と関連付けられ、前記第2のRRC接続状態が第2のDRX周期と関連付けられ、前記第2のDRX周期が前記第1のDRX周期と異なる、請求項26に記載のデバイス。

【請求項 28】

前記トラフィックレベルを、ネットワークにより送信されるトラフィックレベルインジケータ、ネットワークコマンド、前記UEにおいて維持されるタイマーのステータス、または前記UEのバッファステータスのうちの少なくとも1つに基づいて決定するための手段をさらに備える、請求項26に記載のデバイス。

【請求項 29】

前記第1のRRC接続状態において動作するための手段であって、

第1のDRX周期に従って、スケジューリング要求(SR)、バッファステータス報告(BSR)、接続状態パイロット信号、または、前記UEのために構成され前記UEによって受信される参照信号に基づくチャネル品質のインジケータのうちの少なくとも1つを送信するための手段と、

前記UEの識別子についてグラントチャネルを監視するための手段とを備える手段をさらに備える、請求項26に記載のデバイス。

【請求項 30】

前記監視することに応答して、前記UEの前記識別子と関連付けられるページング信号またはアップリンクグラントを、前記グラントチャネルを通じて受信するための手段をさらに備える、請求項29に記載のデバイス。

【請求項 31】

前記第1のRRC接続状態において動作するための手段であって、

前記参照信号を測定するための手段と、

前記測定するステップに少なくとも一部基づいて、コンステレーションの再選択を実行すると決定するための手段とを備える手段をさらに備える、請求項29に記載のデバイス。

【請求項 32】

前記参照信号が、前記ネットワークから受信される、ビームフォーミングされたチャネル状態情報参照信号(CSI-RS)を備える、請求項29に記載のデバイス。

【請求項 33】

前記第2のRRC接続状態において動作するための手段であって、

第2のDRX周期に従って接続状態パイロット信号を送信するための手段と、

前記UEの識別子についてグラントチャネルを監視するための手段と

を備える手段をさらに備える、請求項26に記載のデバイス。

【請求項 34】

前記第2のRRC接続状態において動作するための手段であって、

前記ネットワークからキープアライブ信号を定期的に聴取するための手段と、

前記キープアライブ信号の測定または前記キープアライブ信号の復号エラーに少なくとも一部基づいて、コンステレーションの再選択を実行すると決定するための手段とを備える手段をさらに備える、請求項33に記載のデバイス。

【請求項 35】

前記ネットワークから再選択コマンドを受信するための手段と、

前記再選択コマンドに応答して、新たなコンステレーションを選択するための手段と、

前記新たなコンステレーションから受信された第2の同期信号に応答して、前記パイロット信号を送信するための手段とをさらに備える、請求項25に記載のデバイス。

【請求項 36】

前記同期信号が、SIB要求帯域幅の指示、SIB要求タイミングの指示、コンステレーション識別子の一部分、またはネットワークアクセス制限情報のうちの少なくとも1つを含む、システム情報要求構成情報を備える、請求項20に記載のデバイス。

【請求項 37】

前記パイロット信号が空間シグネチャを備える、請求項20に記載のデバイス。

【請求項 38】

前記パイロット信号がサウンディング参照信号(SRS)を備える、請求項20に記載のデバイス。

【請求項 39】

プロセッサと、前記プロセッサと電子的に通信しているメモリと、前記メモリに記憶された命令とを備えるユーザ機器(UE)におけるワイヤレス通信のためのデバイスであって、前記命令が、

同期信号を受信することであって、前記同期信号がネットワーク内の複数のセルに共通であり、前記同期信号が前記複数のセルに共通の情報を備える、受信することと、

前記同期信号に基づいて前記ネットワークのタイミングを取得することと、

前記ネットワークの前記タイミングを取得したことに応答して、パイロット信号を送信することと、

前記パイロット信号を送信したことに応答して、オンデマンドシステム情報ブロック(SIB)またはオンデマンドマスター情報ブロック(MIB)のうちの少なくとも1つを備えるユニキャストページング信号を受信することと

を行うように前記プロセッサによって実行可能である、デバイス。

【請求項 40】

前記パイロット信号が、前記ネットワーク内の前記複数のセルによって同時に受信可能である、請求項39に記載のデバイス。

【請求項 41】

前記命令が、

前記パイロット信号を送信したことに応答して、前記UEのためのアップリンク割振り、またはダウンリンク制御チャネルメッセージのうちの少なくとも1つを受信するように、前記プロセッサによって実行可能である、請求項39に記載のデバイス。

【請求項 42】

前記同期信号が単一周波数ネットワーク(SFN)ブロードキャストとして受信される、請求項41に記載のデバイス。

【請求項 43】

前記命令が、

前記UEのための、前記オンデマンドSIB、または前記オンデマンドMIB、または前記アップリンク割振りのうちの少なくとも1つを受信したことに応答して、無線リソース制御(RRC)接続要求を前記ネットワークに送信するように、前記プロセッサによって実行可能である、請求項42に記載のデバイス。

【請求項 44】

前記命令が、

前記ネットワークの前記タイミングを取得したことに続いて、前記ネットワークとの無線リソース制御(RRC)接続状態に入るように、前記プロセッサによって実行可能である、請求項39に記載のデバイス。

【請求項 45】

前記RRC接続状態が複数のRRC接続状態の中の第1のRRC接続状態を備え、前記複数のRRC接続状態が第2のRRC接続状態を備え、前記命令が、

決定されたトラフィックレベルに少なくとも一部基づいて、少なくとも前記第1のRRC接続状態と前記第2のRRC接続状態を切り替えるように、前記プロセッサによって実行可能である、請求項44に記載のデバイス。

【請求項 46】

前記命令が、

前記第1のRRC接続状態において動作しているとき、

第1のDRX周期に従って、スケジューリング要求(SR)、バッファステータス報告(BSR)、接続状態パイロット信号、または、前記UEのために構成され前記UEによって受信される参

照信号に基づくチャネル品質のインジケータのうちの少なくとも1つを送信し、
前記UEの識別子についてグラントチャネルを監視する
ように前記プロセッサによって実行可能である、請求項45に記載のデバイス。

【請求項 47】

前記命令が、
前記第2のRRC接続状態において動作しているとき、
第2のDRX周期に従って接続状態パイロット信号を送信し、
前記UEの識別子についてグラントチャネルを監視する
ように前記プロセッサによって実行可能である、請求項45に記載のデバイス。

【請求項 48】

前記命令が、
前記第2のRRC接続状態において動作しているとき、
前記ネットワークから受信されたキーブアライブ信号を定期的に測定し、
前記キーブアライブ信号の測定または前記キーブアライブ信号の復号エラーに少なくとも
も一部基づいて、コンステレーションの再選択を実行すると決定する
ように前記プロセッサによって実行可能である、請求項47に記載のデバイス。

【請求項 49】

前記同期信号が、SIB要求帯域幅の指示、SIB要求タイミングの指示、コンステレーション
識別子の一部分、またはネットワークアクセス制限情報のうちの少なくとも1つを含む
、システム情報要求構成情報を備える、請求項39に記載のデバイス。

【請求項 50】

ユーザ機器(UE)におけるワイヤレス通信のためのコンピュータ実行可能コードを記憶する
非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記コードが、
同期信号を受信することであって、前記同期信号がネットワーク内の複数のセルに共通
であり、前記同期信号が前記複数のセルに共通の情報を備える、受信することと、
前記同期信号に基づいて前記ネットワークのタイミングを取得することと、
前記ネットワークの前記タイミングを取得したことに応答して、パイロット信号を送信
することと、
前記パイロット信号を送信したことに応答して、オンデマンドシステム情報ブロック(SIB)
またはオンデマンドマスター情報ブロック(MIB)のうちの少なくとも1つを備えるユニ
キャストページング信号を受信することと
を行うようにプロセッサによって実行可能である、非一時的コンピュータ可読記憶媒体
。

【請求項 51】

前記パイロット信号が、前記ネットワーク内の前記複数のセルによって同時に受信可能
である、請求項50に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 52】

前記同期信号が単一周波数ネットワーク(SFN)ブロードキャストとして受信される、請
求項50に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 53】

前記コードが、
前記パイロット信号を送信したことに応答して、前記UEのためのアップリンク割振り、
またはダウンリンク制御チャネルメッセージのうちの少なくとも1つを受信するように、
前記プロセッサによって実行可能である、請求項50に記載の非一時的コンピュータ可読記
憶媒体。

【請求項 54】

前記コードが、
前記UEのための、前記オンデマンドSIB、または前記オンデマンドMIB、または前記アッ
プリンク割振りのうちの少なくとも1つを受信したことに応答して、無線リソース制御(RR
C)接続要求を前記ネットワークに送信するように、前記プロセッサによって実行可能であ

る、請求項53に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 5 5】

前記コードが、

前記ネットワークの前記タイミングを取得したことに続いて、前記ネットワークとの無線リソース制御(RRC)接続状態に入るように、前記プロセッサによって実行可能である、請求項50に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 5 6】

基地局におけるワイヤレス通信の方法であって、

同期信号をブロードキャストするステップであって、前記同期信号がネットワーク内の複数のセルに共通であり、前記同期信号が前記複数のセルに共通の情報を備える、ステップと、

第1の数のUEからある数のパイロット信号を受信するステップと、

第1のUEから第1のパイロット信号を受信したことに応答して、オンデマンドシステム情報ブロック(SIB)またはオンデマンドマスター情報ブロック(MIB)のうちの少なくとも1つを備えるユニキャストページング信号を送信するステップとを備える、方法。

【請求項 5 7】

前記数のパイロット信号の各々が、前記第1の数のUEの中のあるUEを特定し、前記ネットワーク内の前記複数のセルによって同時に受信可能である、請求項56に記載の方法。

【請求項 5 8】

前記同期信号が単一周波数ネットワーク(SFN)ブロードキャストとして受信される、請求項56に記載の方法。

【請求項 5 9】

前記第1の数のUEから、前記基地局がサービングセルとして働く対象となる第2の数のUEを特定するステップをさらに備える、請求項56に記載の方法。

【請求項 6 0】

前記数のパイロット信号に対応する情報を中心ノードに送信するステップと、

前記中心ノードから前記第2の数のUEの指示を受信するステップとをさらに備える、請求項59に記載の方法。

【請求項 6 1】

基地局におけるワイヤレス通信のためのデバイスであって、

同期信号をブロードキャストするための手段であって、前記同期信号がネットワーク内の複数のセルに共通であり、前記同期信号が前記複数のセルに共通の情報を備える、手段と、

第1の数のUEからある数のパイロット信号を受信するための手段と、

第1のUEから第1のパイロット信号を受信したことに応答して、オンデマンドシステム情報ブロック(SIB)またはオンデマンドマスター情報ブロック(MIB)のうちの少なくとも1つを備えるユニキャストページング信号を送信するための手段とを備える、デバイス。

【請求項 6 2】

前記数のパイロット信号の各々が、前記第1の数のUEの中のあるUEを特定し、前記ネットワーク内の前記複数のセルによって同時に受信可能である、請求項61に記載のデバイス。

【請求項 6 3】

前記同期信号が単一周波数ネットワーク(SFN)ブロードキャストとして受信される、請求項61に記載のデバイス。

【請求項 6 4】

前記第1の数のUEから、前記基地局がサービングセルとして働く対象となる第2の数のUEを特定するための手段をさらに備える、請求項61に記載のデバイス。

【請求項 6 5】

前記数のパイロット信号に対応する情報を中心ノードに送信するための手段と、

前記中心ノードから前記第2の数のUEの指示を受信するための手段とをさらに備える、

請求項64に記載のデバイス。

【請求項 6 6】

プロセッサと、前記プロセッサと電子的に通信しているメモリと、前記メモリに記憶された命令とを備える、基地局におけるワイヤレス通信のためのデバイスであって、前記命令が、

同期信号をブロードキャストすることであって、前記同期信号がネットワーク内の複数のセルに共通であり、前記同期信号が前記複数のセルに共通の情報を備える、ブロードキャストすることと、

第1の数のUEからある数のパイロット信号を受信することと、

第1のUEから第1のパイロット信号を受信したことに応答して、オンデマンドシステム情報ブロック(SIB)またはオンデマンドマスター情報ブロック(MIB)のうちの少なくとも1つを備えるユニキャストページング信号を送信することと

を行うように前記プロセッサによって実行可能である、デバイス。

【請求項 6 7】

前記数のパイロット信号の各々が、前記第1の数のUEの中のあるUEを特定し、前記ネットワーク内の前記複数のセルによって同時に受信可能である、請求項66に記載のデバイス。

【請求項 6 8】

前記同期信号が単一周波数ネットワーク(SFN)ブロードキャストとして受信される、請求項66に記載のデバイス。

【請求項 6 9】

前記命令が、

前記第1の数のUEから、前記基地局がサービングセルとして働く対象となる第2の数のUEを特定するように、前記プロセッサによって実行可能である、請求項66に記載のデバイス。

【請求項 7 0】

前記命令が、

前記数のパイロット信号に対応する情報を中心ノードに送信し、

前記中心ノードから前記第2の数のUEの指示を受信する

ように前記プロセッサによって実行可能である、請求項69に記載のデバイス。

【請求項 7 1】

基地局におけるワイヤレス通信のためのコンピュータ実行可能コードを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記コードが、

同期信号をブロードキャストすることであって、前記同期信号がネットワーク内の複数のセルに共通であり、前記同期信号が前記複数のセルに共通の情報を備える、ブロードキャストすることと、

第1の数のUEからある数のパイロット信号を受信することと、

第1のUEから第1のパイロット信号を受信したことに応答して、オンデマンドシステム情報ブロック(SIB)またはオンデマンドマスター情報ブロック(MIB)のうちの少なくとも1つを備えるユニキャストページング信号を送信することと

を行うようにプロセッサによって実行可能である、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 7 2】

前記数のパイロット信号の各々が、前記第1の数のUEの中のあるUEを特定し、前記ネットワーク内の前記複数のセルによって同時に受信可能である、請求項71に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 7 3】

前記同期信号が単一周波数ネットワーク(SFN)ブロードキャストとして受信される、請求項72に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 7 4】

前記コードが、

前記第1の数のUEから、前記基地局がサービングセルとして働く対象となる第2の数のUEを特定するように、前記プロセッサによって実行可能である、請求項71に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項75】

前記コードが、

前記数のパイロット信号に対応する情報を中心ノードに送信し、

前記中心ノードから前記第2の数のUEの指示を受信する

ように前記プロセッサによって実行可能である、請求項74に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項76】

基地局におけるワイヤレス通信の方法であって、

第1の数のUEからある数のパイロット信号を受信するステップであって、前記数のパイロット信号の各々が前記第1の数のUEの中のあるUEを特定する、ステップと、

前記数のパイロット信号に対応する情報を中心ノードに送信するステップと、

前記中心ノードから前記第1の数のUEのうちの第2の数のUEの指示を受信するステップと

、
前記基地局がサービングセルとして働く対象となるUEとして前記第2の数のUEを特定するステップとを備える、方法。

【請求項77】

前記数のパイロット信号を測定するステップをさらに備え、

前記数のパイロット信号に対応する情報を前記中心ノードに送信するステップが、前記数のパイロット信号の測定結果を前記中心ノードに送信するステップを備える、請求項76に記載の方法。

【請求項78】

プロセッサと、前記プロセッサと電子的に通信しているメモリと、前記メモリに記憶された命令とを備える、基地局におけるワイヤレス通信のためのデバイスであって、前記命令が、

第1の数のUEからある数のパイロット信号を受信することであって、前記数のパイロット信号の各々が前記第1の数のUEの中のあるUEを特定する、受信することと、

前記数のパイロット信号に対応する情報を中心ノードに送信することと、

前記中心ノードから前記第1の数のUEのうちの第2の数のUEの指示を受信することと、

前記基地局がサービングセルとして働く対象となるUEとして前記第2の数のUEを特定することと

を行うように前記プロセッサによって実行可能である、デバイス。

【請求項79】

前記数のパイロット信号を測定するように前記プロセッサによって実行可能な命令をさらに備え、

前記数のパイロット信号に対応する情報を前記中心ノードに送信するように前記プロセッサによって実行可能な前記命令が、前記数のパイロット信号の測定結果を前記中心ノードに送信するように前記プロセッサによって実行可能な命令を備える、請求項78に記載のデバイス。

【請求項80】

基地局におけるワイヤレス通信のためのデバイスであって、

第1の数のUEからある数のパイロット信号を受信するための手段であって、前記数のパイロット信号の各々が前記第1の数のUEの中のあるUEを特定する、手段と、

前記数のパイロット信号に対応する情報を中心ノードに送信するための手段と、

前記中心ノードから前記第1の数のUEのうちの第2の数のUEの指示を受信するための手段と、

前記基地局がサービングセルとして働く対象となるUEとして前記第2の数のUEを特定す

るための手段とを備える、デバイス。

【請求項 8 1】

前記数のパイロット信号を測定するための手段をさらに備え、

前記数のパイロット信号に対応する情報を前記中心ノードに送信するための前記手段が、前記数のパイロット信号の測定結果を前記中心ノードに送信するための手段を備える、請求項80に記載のデバイス。

【請求項 8 2】

基地局におけるワイヤレス通信のためのコンピュータ実行可能コードを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記コードが、

第1の数のUEからある数のパイロット信号を受信することであって、前記数のパイロット信号の各々が前記第1の数のUEの中のあるUEを特定する、受信することと

前記数のパイロット信号に対応する情報を中心ノードに送信することと、

前記中心ノードから前記第1の数のUEのうちの第2の数のUEの指示を受信することと、

前記基地局がサービングセルとして働く対象となる前記第2の数のUEを特定するための手段と

前記基地局がサービングセルとして働く対象となるUEとして前記第2の数のUEを特定することと

を行うようにプロセッサによって実行可能である、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 8 3】

前記コードが、前記数のパイロット信号を測定するように前記プロセッサによって実行可能であり、

前記数のパイロット信号に対応する情報を前記中心ノードに送信するように前記プロセッサによって実行可能な前記コードが、前記数のパイロット信号の測定結果を前記中心ノードに送信するように前記プロセッサによって実行可能なコードを備える、請求項82に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。